

# NMG Endodontics Training Seminar

NMGにおいて、抜髄に至らないよう1歯の治療を確実にを行う方法を西川先生から学んでまいりましたが、我々GPの日常臨床で歯内療法は、いまだ逃れることの出来ない大切で困難な処置のひとつではないでしょうか。

今回、西川義昌先生のご紹介により、保険医でありかつマイクロスコープを使った special な歯内療法の出来る河田先生に学ぶ機会を得ることが出来ました。

ぜひ皆様この機会に歯内療法を3段跳びでSTEP-UPして臨床に生かしてください。

NMG 会長 中園洋一

<b>講師</b>	<b>河田裕夫</b> 先生 東京都開業 東京SJCD理事  昭和38年 東京生 昭和63年 東京歯科大学卒業、 原宿デンタルオフィス勤務 平成5年 河田歯科医院勤務、 現在に至る		根管治療は頻繁に行う治療行為の一つとしてあげられるにもかかわらず、非常に困難なものという認識が多いのです。その原因として、様々な情報が乱立し、優先順位が決まらないために迷ってしまうことがあげられます。私たちは現在、書物や講習会などで得た知識、日常臨床で培われた直感などを持っている訳です。	これらの「知識」を、優先順位をつけることによって現実に応用できる「知恵」に変えることで、みなさんに、それぞれの環境に適したオリジナルのテクニックを生み出していただくお手伝いをさせていただきますと考えています。
<b>日時</b>	2005年 <b>10月9日</b> <b>日曜日</b> 13:00 ~ 19:30 (20:00 ~ 懇親会) <b>10日</b> <b>月(祝)</b> 09:30 ~ 13:00			
<b>会場</b>	有限会社 <b>ハマダ</b> 歯科商店本店 3F研修室	<b>主催</b>	NMG事務局(OURDENT内) 熊本市新外4丁目6-65 096-331-0567 taka@ourdent.com 粟津貴昭	
<b>定員</b>	15名限定(先着)	NMGセミナー受講済みの歯科医師 (クローズドセミナーとします)		
<b>会費</b>	50,000円	(土日1.5日、実習コース、主な器材費・税込) 当日現金にてご持参ください。事前お申込で当日不参加の場合でも後日お振込みいただきますのでご注意ください。		
<b>器材</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 事前に必要な器具器材についてはお申込の方にご連絡します。</li> <li>• お持ちでない器材についてはなるべくレンタルができるよう手配します。</li> <li>• 研修会後必要と思われた器材に関してはお得な条件をご用意します</li> </ul>			
<b>内容</b>	1. 概論 2. 講義：拡大形成 3. 実習：拡大形成 4. 講義：乾燥、根管充填 5. 実習：乾燥、根管充填 今回の実習は、「根端をきちんとつめる」ことよりも、「まんべんなくケミカルサージェリーを行う」ことを目的として行います。また、基本的な根充の方法よりも、難易度の高い根管での根充の仕方を中心に講義と実習を行います。超音波スケーラーなどの器具器材の有効活用法、マイクロナシで行うMB2の見つけ方などについても触れていきます。	<b>ご持参品</b>	1. 天蓋を除去した上顎第一大臼歯抜去歯牙(余裕があれば下顎1,6も) 2. そのデンタルレントゲン写真 3. K,H-File類など一式 4. 超音波スケーラー(あれば) 5. お使いのラルゴ、ゲーツドリル(HP) 6. お使いのプラガー 7. バーナー・アルコールランプ類 8. 白衣・筆記用具・拡大鏡など	
<b>懇親会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 今回は西川義昌先生も東京よりお出でいただけます。</li> <li>• 河田先生、西川先生を囲んでの楽しい食事会を土曜日夜に企画します。</li> </ul> お申込みの先生には事前にご案内しますので、ぜひ積極的にご参加下さい。			

## 西川義昌先生より本セミナーのご紹介

河田先生は、雑誌などでよくマイクロエンドセミナーなどを開催されている、アメリカでスペシャリストとしての勉強を受けられているようなエンドドンティック専門の先生ではありません。東京の下町で本当に沢山の保険患者を相手にして時間と闘いながらGPとしてお忙しい診療をされている町の歯科医です。

スペシャリストの先生方のお話を聞くのはとても専門的で勉強になるのですが、一方日本の日常臨床とはややもすれば乖離しがちになります。

特殊な器具器材を用いて膨大な時間をかけ治療するというのは理想的ではあるのですがなかなか日本の現実には合わない部分もでてきます。

河田先生はエンドドンティックの昔から変わらない基本をしっかりと押さえつつ、それが現実的に忙しい一般臨床の中でどうすれば効率よく実現できるのかを論理的技術的に追求されておられます。マイクロを使おうが、どんな新しい回転切削器具を使おうがエンドドンティックの基本は昔から何も変わらず、その変わらない基本をしっかりと身に付けておられてなおかつ新しい本当に有効な器具、器材の的確な選択をされておられます。

拡大のための本当に必要な最小限の手用ファイルは何か？回転切削ファイルはどれがベストか？根管洗浄液は何が良いのか？充填に使用するポイントの選択は？など根管治療に関するすべてに適切な選択をされています。それによって困難なエンドケースにも最短の時間で拡大、充填までをされなおかつ非常にレベルの高い治療を的確に行う方法を開発されておられます。

さらに河田先生は、エンドはエンドで終わる治療ではなくその前にある診査診断からスタートして最終的にどんな修復をどのようにするのかまでを含めたトータルな歯科治療のなかに位置するものであるという観点をしっかりとお持ちの先生です。

エンドのためのエンドではなくあくまで再治療を起こさないための治療の一環としてのエンドということもしっかりとお持ちの先生ですので、僕たちの疑問をしっかりと聞いていただけたと思っています。

河田先生のセミナーを受けることでエンドの基本に関する知識をしっかりと身に付け、さらに適切な器具器材を使った実習を受けることで、明日からの臨床がさらにアップすることを楽しみにしております。

代々木上原デンタルオフィス 西川義昌

申込書 FAX 096-331-0577 NMG事務局 7/20まで必着

歯科医師 1		歯科医師 2	
勤務先名		ご連絡事項	
ご連絡先			
懇親会	参加する 参加しない		